



## プレゲームカンファレンスやポストミーティングについて

県内では、U18インターハイ予選やU15県会長杯などが開催されました。帯同や派遣でご協力いただきました審判員の方々には感謝申し上げます。各大会では最終日近くなると上級や指名強化の審判員が派遣されます。会場ではCCを中心にプレゲームカンファレンスやポストミーティングを行っています。どんなことを行っているのか、CCによって若干異なりますが紹介させていただきます。

### ◆PGC(プレゲームカンファレンス)の内容◆

- ・新ルールの確認  
→ルールの適用について再確認
- ・メカニクスについて  
→プライマリーやポジションの確認
- ・判定の基準  
→イリーガル、マージナルについての共通認識
- ・ゲームコントロールについて  
→キープレイヤーやコーチ・チーム状況の確認

### ◆ポストミーティングの内容◆ ※映像を撮影することを前提

- ・印象に残るケースについて原因を検証  
→ポジションが正しかったか？  
→自分のメンタルは正常であったか？  
→チームや選手の感情を把握していたか？
- ・ルールの適用について  
→現場で処置をしたことと映像で再確認してから  
ルールをあてはめてみると実は違かったという時があります。



参考: [JBA] トップリーグ審判員の一日 シミュレーション映像 <https://youtu.be/ITMRfiWTd8Y>

## A級になって②

### 青木紀江(U15)

・A級としての意気込み

→次のステップに向けて日々研鑽を積み、皆様と切磋琢磨し合いながら審判を楽しんでいきたい。

また、上級としての自覚を持ち、オンザコート・オフザコートでも誰からも信頼されるレフリーを目指したい。

・A級になるまでに苦しかったことや悩んだこと

→コロナ禍で大会や練習試合も中止となり、思うように審判活動ができない日々が続いた事。

・苦しかったことや悩んだことをどのようにして乗り越えられたか

→Bリーグを観に行ったり、バスケットライブや自分の映像を何度も見返したりと、いつでもコートに立てる準備を行った。

雰囲気を楽しむ事で、もし自分自身がこのコートに立ったら・・・という想像をしながら試合観戦を楽しんだ。

また、ジムに通ったり外に走りに行ったりと、トレーニングに励むことで、モチベーション維持に繋がった。

・A級へ合格するために今までと意識や行動をどう変化させたか

→審判への勉強時間の確保やトレーニングを行った。多くのゲームにエントリーすることで、自信に繋がられた。

・審判やってよかったこと・楽しかったこと

→全国に仲間ができたこと。

余談ですが、全国の会場へ行き、各県のお菓子や遠征途中のSAや駅構内でお土産や美味しいものを食べられたこと(笑)

・審判の魅力とは

→一番近くでプレーを見られること！選手やベンチ(コーチ)と会話ができるチャンスがもらえること。

・静岡県内の審判仲間に伝えたいこと

→人は何かきっかけがあれば変われるということを実感しました。そのきっかけを与えてくれたのが、審判仲間でした。

今ほとにか審判が楽しいです。夢や目標を叶えるためには、常に夢や目標を声に出して言い続けること、夢や目標を叶えられる環境であること

・夢や目標を叶えた人が近くにいること、それが大事だと教えてもらいました。

これからも誰よりも審判を楽しみ、自分の夢や目標を叶えられるように頑張ります。今後ともご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願いします。



## 女性審判講習会について

静岡県や東海地区では女性審判の普及育成にも力を入れております。下記の通り講習会を行いますので対象資格のある方は是非ともご参加をお願いします。

### ◆県内実技講習◆ ※後日案内

日にち:8月5日(土)

ゲーム:静岡県内高校女子練習試合

場所:未定

### ◆東海リモート講習◆ ※詳細は6/22日付案内を確認

日にち:7月22日(土)19時~20時30分

内容:女性上級審判員の活動報告 セルフケアのアドバイス

方法:zoom